

西南学院大学経済学部 総合型選抜入試案内

試験日 2018(平成 30)年 11 月 15 日(木)
場所 西南学院大学 西新校舎
出願期間 2018(平成 30)年 10 月 15 日(月)～10 月 25 日(木)
※インターネット出願のみ
詳しくは西南学院大学 HP の入試案内をご覧ください。
<http://www.seinan-gu.ac.jp>
各種問い合わせは西南学院大学入試センター入試課へ
西南学院大学入試課 電話 092-823-3366

はじめに

大学生活では自発的な学びや活動が求められます。特に経済学部のように、カリキュラムの自由度が高い学部では、経済学のどの分野を学ぶのか、それをどのように使うのかを主体的に考え行動することができる学生は、大きく成長することができます。

そのため経済学部では主体的に学び活動し、入学後に大きく成長する可能性を持つ人材を求めるために総合型選抜入試を導入します。

総合型選抜入試は、求める人材を、基礎学力、その応用力、そして行動力の面から多面的・総合的にバランスよく評価するものです。経済学部では「学びと探究型 AO 入試」と「活動実績型 AO 入試」の二つの総合型選抜入試を行います。

〔1〕総合型選抜入試：「学びと探究型 AO 入試」

①求める人材像：知的好奇心を持ち主体的に学ぶ意欲を持つ人材を求めます

本入試は、高校生らしい問題意識にもとづく探究テーマを持っており、それを経済学部での意欲的な学修で追究しようとする人材を求めるものです。

大学での学問は、現実社会ではなかなか体験できない知的興奮と奥深い洞察を与え、人生そのものを豊かにしてくれます。なかでも経済学は、複雑な経済活動の仕組みを理路整然と理解することを可能にします。また経済学部の各教員の研究分野はバラエティに富んでおり、経済活動を多面的に見つめることができます。

経済学部では、自らの知的好奇心にしたがって主体的に学ぶ姿勢を持つ人が、大いに学問し、社会を見通す力を手にすることができます。是非チャレンジしてください。

②募集人員

募集人員は、経済学科 6 名程度、国際経済学科 4 名程度です。

③出願資格

- ・2019(平成 31)年 3 月高等学校卒業見込みの者
- ・本学経済学科または国際経済学科のアドミッションポリシーを十分に理解し、第一志望として本学への入学を強く希望する者
- ・高等学校第 3 学年 1 学期(2 学期制の場合は第 3 学年前期)までの「全体の評定平均値」が 4.0 以上の者

④提出書類

提出書類は、入学志願書、高等学校調査書、志望理由書、そして学修計画書です。

「学びと探究型 AO 入試」では「学修計画書」に特徴があります。

「**学修計画書**」は、大学において探究したいテーマを提示し、それを追究するために具体的な計画を記述するものです。学修計画書は探究のテーマに関する記述と学修計画に関する記述からなります。

「**探究のテーマ**」については、何をテーマとして探究するのか、そしてテーマを設定するに至った理由を記述します。その際、探究テーマの内容が、高校生らしい問題意識にもとづいているか、そして経済問題や経済現象に対する関心があるかどうかがポイントになります。特に、日常の経済活動の中に問題を見出したり、重要な経済問題を解決したいと感じたりする力は、大学での学びの重要な原動力になるので重要です。

「**学修計画**」では、探究テーマを達成するための入学から卒業までの具体的目標を設定し、正課活動（講義科目・演習・実習など）、課外活動（部活動・留学・自主学習・各種学内プログラム、ボランティア活動・インターンシップなど）を組み合わせ、どのように目標を達成するのかを自由に計画します。学修計画が入学後の学修や活動を自分なりに具体的に段階的にイメージし、実行可能なものになっているかがポイントです。

探究テーマを決めたり学修計画を立てたりする際には、経済学部教員の研究、経済学部のカリキュラム、そして各種プログラムの情報を利用してください。これらの情報は西南学院大学の入学案内、西南学院大学のホームページ、そして西南学院大学経済学部のホームページにあります。またオープンキャンパスでも集めることができます。

⑤選抜方法

本入試では、学修計画の審査、講義にもとづく試験、そして面接によって、多面的・総合的に判定します。

「**学修計画の審査**」：学修計画書にもとづいて、探究のテーマが高校生らしい問題意識にもとづいているか、大学で探究するのにふさわしいか、学修計画を自分なりに具体的に立てることができるかを審査します。学修計画書は、講義にもとづく試験や面接の結果を踏まえて行う総合判定の際に参考にします。

「**講義にもとづく試験**」（講義 90 分、講義後の論述試験 30 分、100 点）：講義にもとづく試験では、出願者の「思考力」を判定します。まず経済に関する基本的な知識や理論について講義します。その上で、講義で学んだ内容をもとに講義終了後に論述式で試験を行います。

「**面接**」（15 分・60 点）：探究活動を行うには、知識や思考力はもちろんのこと、目標を実際にやり遂げる実行力も必要です。面接では、出願者が、探究の目標を、主体的に、改善を加えながら粘り強く、他者からの協力を得つつ、最終的に目標を達成することができるかどうかを、出願者のこれまでの活動経験にもとづき判定します。

⑥入学前教育

入学者は本学経済学部が指示する入学前教育を受講することになります。入学後は、出願者の探究テーマと近い研究分野の教員が探究活動についてアドバイスを担当します。最終的に探究成果に関する報告書（原則として卒業論文）を提出することになっています。

〔2〕総合型選抜入試：「活動実績型 A0 入試」

①求める人材像：積極的な行動力と主体的に学ぶ意欲を持つ人材を求めます

本入試は、多様な活動を積極的に行う行動力を持ち、その活動経験にもとづいて主体的に学修することができる者を選抜します。

活動による経験が経済学部で何を学ぶべきかを教えてくれることがあります。また経済学部での学修が新たな活動の契機になることもあります。このように学修と諸活動は相互に関連しているのです。

西南学院大学には、留学、ボランティア、インターンシップ等さまざまなプログラムが用意されています。本入試ではこうしたプログラムを存分に活用しながら、意欲を持って学修し、成長しようとする人を歓迎します。

②募集人員

募集人員は、経済学科 6 名程度、国際経済学科 4 名程度です。

③出願資格

- ・ 2019(平成 31)年 3 月高等学校卒業見込みの者
- ・ 本学経済学科または国際経済学科のアドミッションポリシー等を十分に理解し、第一志望として本学への入学を強く希望する者
- ・ 高等学校第 3 学年 1 学期(2 学期制の場合は第 3 学年前期)までの「全体の評定平均値」が 4.0 以上の者

④提出書類

提出書類は、入学志願書、高等学校調査書、志望理由書および学修計画書、そして活動実績報告書です。

「活動実績型 A0 入試」では、「活動実績報告書」が特徴的です。

「活動実績報告書」は、出願者の活動記録や活動からの経験について出願者自らが記述するものです。

「活動記録」には、スポーツ活動、文化活動、その他さまざまな活動の記録を記載しますが、華々しい成績を残した活動のみの記述を求めているわけではありません。皆さんが行った活動の中には、努力にもかかわらず顕著な実績が残らなかった活動もあるかもしれません。活動記録には、自ら自信を持って頑張ったといえる活動についても記載することができます。

「活動経験」における記述は、出願者の主体性、経験から学ぶ力、そしてコミュニケーション力や協調性など、自ら行動し成長するための能力があるかを評価するためのものです。①自主的に考え実行に移した経験、②困難に直面した際に乗り越えた経験、そして③他の人との協力によって達成した経験があれば、その内容を事実にもとづいて具体的に記述してください。その際、活動の結果として達成したことだけでなく、活動から何を学び、それをどのように活動に反映させたのかについて、自らの経験をよく振り返って記述するのがポイントです。

⑤選抜方法

本入試では、書類審査、講義にもとづく試験、そして面接によって、多面的・総合的に判定します。

「書類選考」：活動実績報告書の活動記録にもとづいて出願者の行動力を評価します。顕著な成績を残した活動だけでなく、出願者が自ら自信を持って頑張ったといえる活動についても評価の対象にします。

「講義にもとづく試験」(講義 90 分、講義後の論述試験 30 分、100 点)：講義にもとづく試験では、出願者の「思考力」を判定します。まず経済に関する基本的な知識や理論について講義します。その上で、講義で学んだ内容をもとに講義終了後に論述式で試験を行います。

「面接」(15 分・60 点)：経済学部での学びは様々なプログラムに参加することによってさらに充実した

ものになります。面接では、提出書類（活動実績報告書、調査書、そして志望理由書・学修計画書）にもとづいて、出願者が、大学内外での多様な活動を主体的に行う行動力を持ち、そうした活動から得た経験から成長することができるかを判定します。その際、出願者が何を達成したかという結果だけでなく、どのように行動してきたのかについても判定します。

⑥入学前教育

入学者は本学経済学部が指示する入学前教育を受講することになります。入学後は、定期的に活動報告書を提出することになっています。

〔3〕総合型選抜入試 Q&A

Q：昨年まで行っていた公募制推薦入試とはどのように違うのですか？

A：まず出願者に学校長の推薦を求めていることが大きく異なります。次に総合型選抜入試は、出願者の能力を多面的・総合的に丁寧に評価する入試です。

Q：「活動実績型 AO 入試」の活動実績報告書に記載する活動記録には、ボランティアなど成果が目に見えないものも含めてもよいですか？ また部活動や生徒会で活躍した人が対象になりますか？

A：「活動記録」には、スポーツ活動、文化活動、その他さまざまな活動の記録を記載しますが、華々しい成績を残した活動のみの記述を求めているわけではありません。皆さんが行った活動の中には、努力にもかかわらず顕著な実績が残らなかった活動もあるかもしれません。活動記録にはそうした活動のうち、自ら自信を持って頑張ったといえる活動についても記載することができます。

Q：「講義にもとづく試験」の講義はどのような内容で、レベルはどの程度ですか？ また試験にはどのような対策が必要ですか？

A：経済に関する基本的な知識や理論について講義します。講義は志望学科別に行います。講義の内容は高校生であれば理解できるレベルにしています。講義後には、講義内容にもとづいて「思考力」を問う試験を行います。出願者は、高校での普段の学修の成果を、自信を持って発揮するように心がけてください。

Q：学修計画書に部活動やアルバイトの内容を記載していいですか？ また学修計画書の用紙の枚数については決まっていますか？

A：内容的に学修活動を行うのに必要な活動であれば記載してかまいません。「学びと探究型 AO」の学修計画書はダウンロード可能なので、ダウンロードファイルをもとに必要に応じて拡張して使っても構いません。

学修計画を立てるための情報源

〔1〕 西南学院大学の経済学部 HP

西南学院大学経済学部の HP には以下のような情報が掲載されています。

<http://www.seinan-gu.ac.jp/econ/>

- ①経済学部のカリキュラム
- ③経済学部教員の研究や担当する演習（ゼミナール）
- ④将来のキャリアと科目との関係がわかるキャリアガイダンス

これらをもとに西南学院大学経済学部での学修や将来の進路に関する計画を立てるのに役立ててください。

〔2〕 入学案内などの情報源

オープンキャンパスに参加することができなくても、西南学院大学のホームページや入試課に請求できる入試案内などからも多くの情報を得ることができます。

①西南学院大学入学案内には、上記の情報のほとんどが網羅されているだけでなく、西南学院大学の各部局（国際センター、言語教育センター、ボランティアセンター、キャリアセンター等）が提供している学内プログラムも数多く紹介されています。

②西南学院大学の講義要綱（シラバス）では、各科目の講義内容や授業方法等を知ることができます。

西南学院大学の講義要綱（シラバス）（<http://esaints.seinan-gu.ac.jp/syllabus/controller1.php>）

〔3〕 オープンキャンパス

2018年8月4日(土)および8月5日(日)に西南学院大学で開催

学修計画を立てるための情報は、西南学院大学オープンキャンパスでも得ることができます。例えば、大学での講義や研究について、カリキュラム、各種学内プログラムについて、教員、スタッフ、そして在校生に尋ねることができます。

①経済学部教員による「個別進学相談」では、経済学部で何を学ぶことができるか、どういう科目を履修すれば探究テーマを追究できるか、どのような関連プログラムがあるかなどを知ることができます。

②経済学部教員による「模擬講義」で、経済学に関する最新の研究課題に触れることができます。また質問などで経済学の研究や学習についても知ることができます。

※総合型選抜入試の入試要項の請求、その他に質問等がありましたら西南学院大学入試センター入試課へお問い合わせください。

〒814-8511 福岡市早良区西新 6-2-92 西南学院大学入試課 電話 092-823-3366

<http://www.seinan-gu.ac.jp>